

年間作業アドバイス

(社)全日本小品盆栽協会編

	作 業	水 掛 け	消 毒	肥 料
1月	上 中 下	正月の飾りを行って楽しむ。 松柏類の整枝 ムロ入れをする。 樹をきれいに掃除する。 屋外の棚にある樹をいきなり針金掛けを行うのは危険。 (ムロに入れてから行う)	石灰硫黄合剤	なし
2月	上 中 下	植え替え準備の養土づくり ジン作り 梅植え替え…適期 雑木類の取り木 (樺・もみじ・楓等)	石灰硫黄合剤	なし
3月	上 中 3 月 (中下) 下	雑木類等の植え替え アブラムシの発生 ムロ出しは芽だし前にすると良い。 ぶなの取り木は芽だし前に針金を巻いて行う。 雑木類の取り木 (樺・もみじ・楓等) 黒松、杜松等松柏類の植え替え	マラソン・スミチオン	なし
4月	上 中 下	赤星病が梨・かりん・ほけ等に発生 ぶなやもみじ等は葉が開くまでに芽摘みをする。 実物盆栽には6月まで肥料を控える。 ちりめん、くちなし 植え替え。 黒松のミドリ摘み (新芽を中間で折る) 交配を必要とする物は雄木を準備し雌木と交配すると実付きが良い。 樺の芽摘みをまめに	ダイセン 4月～10月まで月2回以上 殺虫・殺菌剤の散布	黒松に与え始める
5月	上 中	きんずの植え替え ちりめんかざらの深い切り込みは植え替えをしない方が芽の吹きが良い。 葉が固まると取り木ができる。*発根剤を使用すると良い (ルートン・オキシベロン) 楓やもみじの葉刈りができる。	アブラムシにスミチオン 黒松の葉枯れ病にボルドー (400倍～600倍)	全体に施肥
6月	上 中 下	くちなしの害虫オオスカシバにオルトラン顆粒を20日に1回。 黒松の芽つき前に十分に肥培する。 くちなしの実つけには、花を雨にあてず、他のくちなしの花と交配する。	うどんこ病にトップジンM	全体に施肥
7月	上 中 下	日除けを作る。もみじ、ほけ、金露梅、樺…等 長寿梅を葉がりすると小枝が増える。 黒松の芽切りを始める。…古い樹から 小さな黒松の芽切りは下旬で良い。	病気、虫の発生が多いので3回以上消毒	全体に施肥

	作 業 水 掛 け	消 毒	肥 料
8 上 中 月 下	水掛けに要注意！ 五葉松の植え替え、下旬から9月中旬まで適期 台風情報に注意する。	7月に同じ	少なめ
9 上 中 月 下	五葉松の古葉取り うどんこ病が発生しやすい…百日紅・もみじ等 かりん（ばら科）の植え替え・松柏類針金掛け良い。 杉・杜松の最後の芽つみ	アカダニ…アカール トップジンM ダイセン	カリ肥料を多く する
10 上 中 月 下	ばら科のぼけ・長寿梅の植え替え 黒松の芽の整理 松柏類の整姿はこの時期から春まで良い 紅葉を楽しむ樹には多肥は禁物	サツキの蕾を食べる虫の 殺虫…スミチオン 根頭癌腫病…ストレプト マイシン	9月に同じ
11 上 中 月	実物を鳥から守る準備 落葉後は幹などブラシで水洗いする。 雑木類は紅葉した葉を取って整姿する。 黒松の古葉抜き	*綿虫にはカルホス	
12 上 中 月 下	黒松の葉すかし ムロ入れの準備をする。（ムロ入れ前に消毒をする）	石灰硫黄合剤	な し